



式中だより

366号

平成30年(2018年)

7月19日(木)

発行 式根島学園 式根島中学校

04992(7)0017

大切なもの

副校長

日本にとってのサッカーワールドカップが先日幕を閉じた。結果はベスト16。大会前は突然の監督交代劇、直前のふがいない強化試合、強豪国との予選リーグ…いいニュースもなく、結果を期待できない状況だった。しかし、それとほうらはらに日本代表は快進撃を続けた。初戦で明らかに風向きが変わった。決勝トーナメントに進み、ベルギーもあと一步のところまで追い詰めた。そんな中で選手たちが口々にした言葉が「スタメンもサブもチームがひとつになってる」である。同じ目標に向かって仲間を信じ一丸となって戦う。まさにそれが日本代表の強さを象徴していた。

また、敗戦後の選手たちが使ったロッカールームに「ありがとう」のメモを残したことや、スタンド清掃をする日本のサポーターたちがネットでも大きな話題になっている。支えてくれる方々への感謝の気持ちを大切に作る粋な行動だと思う。

たくさんの感動を与えてくれた大会に感謝したい。

「夏休みに向けて」

生活指導主任

まもなく長期休業が始まります。

この夏休みで一番大切なことは、健康を損なうことなく、規則正しい生活が送れることだと思います。その中で、学習や部活動、家族とのふれあい、地域の行事など、いつもはゆっくり時間を取ってできないことに、積極的に取り組ませてください。

そんな中で、生徒たちには「ならぬことはならぬのです(ダメなものはダメ)」という気持ちで、良いことか悪いことかの判断をしっかりし、行動することの必要性を伝えています。一年に一度は夏がやってきますが、今年の夏は一生に一度だけです。強い気持ちで、自分も人を大切にしていけるよう見守ってください。

また、夏季休業中は、家庭や地域で過ごす時間が多くなります。中学生は自立に向けて大切な時期ですが、まだまだ未熟な部分もあるかと思います。お気づきの点があれば、素直な生徒たちにぜひ叱咤激励をよろしくお願いします。

「夏こそ清潔に気を付けよう」

養護教諭

今月の朝礼で、「夏によく起こる肌トラブル」というテーマの話をしました。気温・湿度の高いこの時期は、たくさん汗をかく一方で乾きにくく、肌にいる細菌やカビなどが繁殖して、汗疹(あせも)などの肌トラブルが起こりやすくなります。これらを予防・改善するには、次の4つのことを意識して体を清潔に保つことが大切です。まず、通気性のよい服を着ること。次に、タオルでこまめに汗を拭くこと。そして、汗をかいたら着替えること。最後に、運動後はシャワーですぐに汗を流すことです。以上のことを心がけるのはエチケットでもあります。体を清潔に保って、健やかな夏休みを過ごしてほしいと思います。

《 セーフティ教室 》

担当

6月15日（金）にLINE株式会社から講師をお招きし、セーフティ教室を実施しました。スマートフォンやSNSの利用にひそむ危険性やSNSを使ったコミュニケーションの取り方についてお話をいただきました。体験を通して自分の気持ちと相手の気持ちの違いについて知るなど、コミュニケーションの取り方やスマートフォンやSNSの利用方法や利用時間などについても詳しく話していただきました。生徒たちは楽しみながらSNSやコミュニケーションについて考えることができました。

《 奉仕活動 》

担当

7月4日（水）に奉仕活動の砂運びを行いました。週末に天候が悪くなるという予報があり心配していましたが、当日は天気も良く、予定通り行うことができました。始めに校長先生から「この砂運びの奉仕活動は35年の歴史があり、島民の方々に喜ばれています。一人一人の笑顔を運んでいるつもりで頑張りましょう。」というお話がありました。

今回は例年よりきれいな白砂が少なく、102袋しか集められませんでした。生徒たちは暑い夏空の下、汗をかきながら何度も階段を上り下りして全ての袋を東要寺に運び終えました。期末考査が終わった直後で大変でしたが、最後にはみんなすがすがしい顔をしていました。



（セーフティ教室の様子）

（奉仕活動の様子）

《 第1回式根島未来会議 》

担当

6月29日に実施された第1回式根島未来会議では、奥山 敏仁さん、宮川 純さん、齊藤 秀和さん、前田 満さんをゲストティーチャーとしてお招きし、それぞれの視点から見た式根島について話をいただきました。また、グループトークでは、生徒が進行役を務め、積極的に意見や質問を出し合うことで考えを広げることができました。この日のために協力してくださった島民の皆様ありがとうございました。

《 職業人に話を聞く会 》

担当

7月10日には、キャリア教育として行う「職業人に話を聞く会」で、ソニーミュージックエンタテインメントの方を講師にお迎えし、講話をしていただきました。音楽やアニメに関わる仕事について詳しく説明していただき、後半には、実際のアニメの映像を見ながら生徒たちがアフレコ体験に挑戦しました。



（第1回未来会議の様子）

（職業人に話を聞く会の様子）

離任者より



式根島を離れて早くも3か月が過ぎましたが、先日の四島体育大会では式中生徒の元気な姿を見ることができ嬉しかったです。式根島の皆さま方には、式根島中学校長として勤めた3年間、公私ともに大変お世話になり深く感謝いたします。37年間に渡る教員としての締めくくりを式根島でできたことは、島しょ地域が大好きな私にとって感慨深い思い出です。現在、6年前まで校長をしていたお隣の神津島で、学校経営支援員という校長職とは違う立場で島の教育に携わっています。今後も続けられる限り島しょ教育に関わっていくつもりです。今後益々の式根島学園の発展と皆さま方のご健勝を、近いようで結構遠いお隣の島から祈念しています。

前校長

島を離れる際にはお世話になった方々に見送っていただけて幸せな気持ちでいっぱいになりました。本当にありがとうございました。異動先は調布飛行場が近いこともあり、校庭から島に向かう飛行機がよく見えます。島の子供たち、島の方々、海、大浦海岸からの夕焼け、校舎、校庭の芝生、たくさんの方が懐かしく思い出されます。

式根島で過ごした日々は私の人生にとって大切な時間です。式根島でしかできない経験、見えない景色、出会いがありました。またお会いできるときには成長した姿をお見せしたいです。本当にありがとうございました。

前家庭科

5月都内職場体験のため、島しょ会館に宿泊していた中学校1、2年生に久しぶりに会いました。翌日からの職場訪問や体験、最近あった楽しかったことなど、今までどおりの人懐っこい式根島の子供たちとふれあい、楽しい時間を過ごして初めて、ああ式根島を離れたんだと実感しました。現在は江東区立深川第四中学校で美術と1年生の担任をしています。全校生徒約500人と美術の授業でわいわい楽しく、忙しく過ごしております。また学校のそばでのウミネコの鳴き声に、ふいに式根島と同じ音がするなあと懐かしく感じます。

式根島では一人一人の生徒とたくさん関わり、その成長をそばで見守ることができました。また地域の皆さんや保護者の方々にたくさん支えていただけることを、身をもって感じました。一教師としてとても大事な経験だったと感じています。学校の規模や地域が変わっても、保護者・地域の皆様と一緒に、一人一人の子供たちに寄り添っていきたいと思います。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

前美術科

式中 はんばねー

6年間お世話になりました。東京の学校に転勤して3か月つくづく式中はよかったと思う毎日です。バドミントン部員50人平日体育館が使えるのは1日のみ、式中は練習環境にめぐまれていたと思います。生徒に対して先生の数が多いのはものすごくいいことです。宿題を忘れた生徒と放課後一緒にやってくれる。こちらではその時間にほとんどの先生が部活なのでそのような補習はできません。3年生は昨年度受験前に何十時間も面接練習や作文練習をしました。生徒は自信をもって受験にのぞめたと思います。こちらでは一人当たりできても10分3回くらいでしょう。式根島の生徒はそのような環境にいて本当に幸せだと思います。そんな恵まれた環境を生かして勉強、スポーツを頑張ってください。式根島学園の今後の発展をお祈りしてます。まじ式根島学園 はんばないですよー。

前理科

離任者より (続き)



暑い日が続いておりますが式根島の皆さま、そして式根島中学校の皆さんお元気ですか？
私は今、西アフリカのベナン共和国にいます。世界最貧困の一つで、日本とは全く違う環境の中で現地の小学校の先生たちに授業の方法を教えたり、一緒に教材を作ったりなど、忙しい毎日を送っています。暑さは40度を超えるという厳しい環境ですが、何とか頑張っています。式根島を離れてから思うことがたくさんあります。「思いやりの心」「助け合う姿勢」など自分に足りなかったものを教わることができ、とても感謝しています。そして、中学生のみなさん。勉強に学校行事にいろいろ大変だと思いますが、私は遠くからですが、皆さんを応援しています。特に三年生は受験生でもあります。自分の希望する進路を実現できるように頑張ってください。帰国後は、未来会議にも参加しに行くので、その時はよろしくをお願いします！

前社会科

「オカダトカゲとの出遭い」

理科

波ようねりよ

4月に式根島に来てすぐ、道端で初めてオカダトカゲと遭遇し、感激しました。私は理科の教員となつてすぐ、先輩教員が行っていた両生類の進化の研究に魅了され、調査を手伝うために日本各地や海外の国々を訪れました。調査中にトカゲやヘビと出遭うことが多く、爬虫類にも興味をもちました。調査を通じて、台湾でキノボリトカゲを捕まえる時に親切な地元の人が手伝ってくれたり、濟州島では地元の子供たちと両生類を探しに行ったり、オレゴンでは地元の研究者の家に泊まって両生類調査をしたりと様々な人々との交流が貴重な体験となりました。また、それらの交流から両生類の保護活動に参加し、多くの人々から新たに学ぶ機会を得ることができました。世界の人々は自然に一期一会を大切にしていることを実感しました。式根島での生活の中で、多くの人々や様々な生物との出遭いを大切に、新たな体験や学びができることを期待しています。

9月の予定



生活目標：けじめのある生活を送ろう


早寝・早起き・朝ごはん

保健目標：生活リズムを整えよう

応急手当を身につけよう

給食目標：時間内に食べ、最後まで片付けをしよう

よく噛んで食べよう

『式中だより』
は、毎月20
日をめどに発
行していきます。


3	月	始業式・発育測定	13	木	夢・未来プロジェクト
4	火	小中合同避難訓練	21	金	生徒会役員選挙
10	月	プール納め	29	土	式根島大運動会
11	火	染め出しみがき	30	日	式根島大運動会予備日

※カラー版の式中だよりはホームページで
ご覧ください。